

加茂・南蒲 郡市小教研図工部会活動報告

部長 安倍 史江（羽生田小学校）

当郡市小教研では、「一人ひとりの思いや発想を支援するための教材研究」をテーマに研修を行っている。今年度は、新学習指導要領に基づいた実際の指導に生かせる内容の研修ということで、水墨画の研修を実施することにした。以下にそのことについて報告する。

1 日時 8月26日(金) 午後2時30分 ～4時30分

2 会場 加茂市公民館

3 講師 原田 栄作 様

4 講習内容

(1) 講話

- ・水墨画は墨、筆、紙、硯さえあれば、誰でも気軽に楽しめる絵画である。多くの人にその楽しさを知ってほしい。
- ・墨の濃淡を生かした表現方法、筆の運び方やぼかしのおもしろさなど、基本的な技法や見方について。

(2) 実技講習

- ・実際に筆を持ち、講師作品を真似て、竹、椿、亀やだるまなどを墨の濃淡を生かして描いた。
- ・完成した一人ひとりの作品について、講師の先生からアドバイス・講評をいただいた。

5 成果と課題

- ・難しくとらえていた水墨画であったが、表現の面白さを体験することができ、実際に子どもたちと取り組んでみようという意欲がわいた。
- ・水墨画についての基本的な技法や見方について研修することで、指導のポイントをつかむことができた。
- ・今回の講習内容は、対象が教員であったため、内容がやや高度であった。小学生が水墨画を体験するということであるなら、もう少し初歩的な内容・画題でもよい。
- ・評価規準を明確にした学習指導のあり方について、研修を深めていく必要がある。